

2019.2.28

ひと咲き推進会議資料

資料第1号

総合計画と分野別計画の連携 強化に向けた検討

企画財政局 政策課



分野別計画との連携強化の必要性等

総合計画は、本市の最上位計画。
分野別計画が総合計画における各施策の推進に向けて、必要に応じて策定されている状況。

後期計画では
特に施策間の連携が重要視されており、
本市のまちづくりを効果的・効率的に進めていく(総合計画及び分野別計画の推進の)
ために、施策間の連携強化は重要

各分野別計画においてもPDCAサイクルが
確立されつつあり、その内容が「施策評価」
に反映されている現状から、施策評価
の内容充実にも効果的

施策評価の実施 ⇒ 議会における決算資料

総合計画審議会条例を改正し、審議会を常設化(総合計画を「つくる」から「つかう」へ)

そういった中で、その強化スキームについて検討した結果、

- ①情報共有のためのツールを作成すること
- ②付属機関同士の連携強化に向けて意見交換会を実施すること

の2点から進めていくこととし、まずは庁内共有に向けて

施策間、計画間連携に向けて、分野別計画の整理に着手し、ツールの作成を進めてきた。

連携強化に向けて①【ツリー図】

【分野別計画ツリー図の作成】

計画間連携の強化に向けて、まずは全庁の計画策定状況を把握。
そのうえで、各施策で策定されている分野別計画について、網羅的に把握できるよう、
施策ごとの分野別計画ツリー図を作成！

目的

- 総合計画と分野別計画の連携を強化することにより、まちづくりに一貫性を持たせることができる。
- 分野別計画の策定状況が把握でき、計画間の整合性を図ることができる。
- 施策内の各分野、各階層の計画を俯瞰的に把握することで、計画の策定・廃止の検討に活用できる。
- 各施策における事業を進めていくにあたり、各種事業がどの計画に基づいているかが把握できる。
- 他施策の計画策定状況についても把握できる。

分野別計画についても「つくる」だけでなく「つかう」へ！

ツリー図については、後ほど説明させていただく「施策間連携ツール」の活用と合わせて今年度中に一定整理し、今後は局内での管理へ。
(毎年度、政策課でとりまとめ、全庁共有へ。)

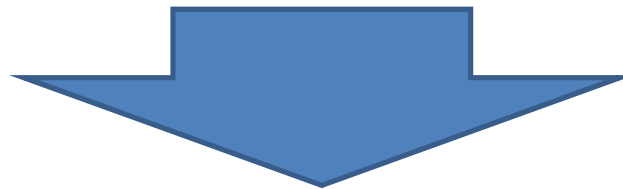
連携強化に向けて②【施策間連携ツール】

【施策間連携ツールの作成】

分野別計画の策定や進捗管理に付属機関が関与するものも多く、計画間のさらなる連携強化に向けては、職員間のみならず、付属機関委員についても情報共有のターゲットとし、本市の他施策に関する情報の共有を図る。

目的

- 分野別計画の策定・進捗管理において、市の全体情報を付属機関でも共有することで、計画間の連携強化につながる。
- 施策評価から主要事業の立案・予算編成という本市のPDCAサイクルへの意識の向上
- 作成、周知に向けて、各付属機関事務局との連携強化につながる
- 今後実施を予定している付属機関同士の意見交換会を効果的な実施につながる。



お手元に配布している「施策間連携ツール」をご覧ください。

情報共有の進め方

「施策間・計画間連携の取組」が本格スタート！

今年度、後期まちづくり基本計画推進PTにおいて、計画間連携の仕組みについて議論をしてきました。

各分野別計画の推進にあたっては、

前提 局企画管理課、マスタープラン事務局等において担当施策における計画の策定等を把握しておくことが重要

目標 施策評価段階から担当者が各施策・各分野別計画のトピックスの内容、伝え方を意識し、それを広く施策を越えて全庁で情報共有していくことを目指し、

それを集約し、打ち出すものとして、今回、「施策間連携ツール」を作成しました。

この計画間連携の仕組みについては、初の試みであり、まだスタート段階です。

「施策間連携ツール」をはじめ、分野別計画ツリー図や意見交換会など、計画間連携の仕組みについては、引き続き、検討を進めていきます。